

誇れるまちづくりを皆さまと共に

津市議会

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。

去年は、記録的猛暑や地域によっては雨不足に悩まされたところがある一方で、大雨による土砂災害が発生するなど皆さまの記憶にも新しいことかと思いますが、自然の脅威を目の当たりにし、あらためて防災・減災に向けたさらなる取り組みの必要性を感じたところであります。

さて、今年も平成18年1月1日の市町村合併から早くも9年目を迎え、重要施策でありました新最終処分場や新斎場などの大型プロジェクトが本格的に動き出し、また、津市の基本構想である津市総合計画も折り返しを過ぎ、津市の基礎固めに向け津市総合計画後期基本計画に基づく施策の着実な推進を見据えた取り組みが必要となります。

これまで、津市議会といたしましても総合計画をはじめ各種計画の推進や行財政改革の取り組みなどに対し、市民の皆さまの福祉の向上や安全・安心なまちづくりのため、さまざまな視点から議論を行ってまいりましたが、総合計画に掲げる本市の将来像「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」の実現のために、さらに議会の権能を発揮し、諸課題の解決に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えております。

市議会は、やがてひと月ほどで新たな体制となりますが、今後も市民の皆さまの負託に応え、将来に誇れるまちづくりのため、皆さまと共に一步一步進んでまいりたいと思います。

この一年が市民の皆さまにとりまして、輝かしい年となりますことを、心からお祈り申し上げます。